

<児童教育学科> (認定課程: 小学校一種免許状)

(1) 各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	第1学期	○大学における学習、及び研究を遂行する上で必須となる学習スキル、学習習慣を獲得・確立することができる。それを基礎にして、教育者に求められる社会的責任や倫理観、職業観について理解することができる。また小学校教師に必須である専門知識や技能、教育技術の重要性について理解するとともに、教職キャリア形成への意識を持ち、小学校教諭一種免許状の取得に向けた自立的な計画を立てることができる。
	第2学期	○教職の意義及び教員の役割について把握し、児童や学校の現状と展望についての理解を深めるとともに、小学校教育における指導法、教材作成に関する幅広い知識を修得することができる。また小学校教諭になるための意欲と決意を確認し、自己の適性を見極め、小学校教諭に求められる幅広い教養を修得することができる。
2年次	第1学期	○教科教育等に関する専門的な知識を修得するとともに、教材の史的発展を理解し、特長を生かすための観点を理解することができる。また道徳教育をはじめとする小学校教育の全体構造を理解し、授業実践に向けた方法論的な知識と技能を修得することができる。
	第2学期	○教科教育等に関するさらなる専門的な知識を修得するとともに、教材の史的発展を主体的に理解し、特長を生かすための観点を多面的・多角的に理解することができる。また児童の実態を理解しつつ、それに基づく生徒指導や進路指導等の基本的な考え方や具体的な対策に関する知識と技能を修得することができる。
3年次	第1学期	○学習指導要領について基本的な事柄を理解し、実践的な指導技術を修得することができる。また教科書や実際の授業等の分析と考察を基礎にしながら、教科教育に関する実践事例の研究や模擬授業に取り組み、授業実践力を伸長していくことができる。
	第2学期	○講義や演習を通じた教科に関する専門的な考察により、学習指導・教科指導をより発展的に理解するとともに、教育実習を通して、小学校教育の実践的な指導能力を修得することができる。また教育実習を踏まえて、教育を評価するための基本的な知識を獲得し、特別活動や総合的な学習の時間等の基本的な考え方と授業実践に向けた方法論的な知識と技能を修得することができる。
4年次	第1学期	○卒業論文の執筆を通して、論理的思考力を身につけつつ、自立的・自律的に課題を探究することができる。また小学校教育に関する認識を深め、小学校教諭としての資質をさらに深化、発展させることができる。
	第2学期	○卒業論文を完成させることにより、大学で学んできたことの集大成として、個々の課題についての的確に考察する論理的思考力と、それを記述する表現力を修得することができる。